

知ってナッゲ

の
みんな
安心

防災安全課 地域安全係 ☎・内線 1265
消防防災係 ☎・内線 1261

防犯
夏休みは危険!!
非行・犯罪になる前に

■夏休みは少年の非行や犯罪被害の危険性が増加

子どもたちにとって待ちに待った夏休み。学校や勉強から解放されて、子どもたちの気も緩みがちになります。夜遅くまで出歩いたり、お酒やたばこに手を出したりするなど、非行の兆しを持ちやすい時期であれば、これらの行為が引き金となって犯罪やトラブルに巻き込まれる危険性が増加します。

子どもが外出する際は「誰とどこに行くのか」「何時に帰るのか」などを聞き、帰宅時間などのルールを決めておくことが大切です。

■子どものインターネット利用に潜む危険

スマートフォンやパソコンを使って、SNSなどのコミュニケーションアプリで知り合った相手から、性犯罪や誘拐などの被害に遭う事件が後を絶ちません。不用意な書き込みや安易な自撮り画像の送信が拡散につながり、いじめや性犯罪被害など、実生活に深刻な影響が出た例も多く見られます。



子どものスマートフォンなどの使用状況を保護者が把握・安全管理できる「ペアレンタルコントロール」や有害情報へのアクセスを制限する「フィルタリング」を活用して、子どもの安全・安心なインターネット環境の確保に努めましょう。

■非行・犯罪被害の防止は早期の発見と対応が大切

普段の生活を通じて、気掛かりな少年などを見つけたときは、学校や警察への相談・情報提供をお願いします。家庭や学校だけでなく、地域ぐるみで非行・犯罪被害の防止に努めましょう。

消防
水難事故は「河川」で
多く発生しています

暑くなると、水辺で遊ぶ事が多くなります。夏期における子ども(中学生以下)の水難による死者・行方不明者を場所別に見ると、最も多いのは「河川」で全体の50%を占めます。(平成30年数値―警察庁資料)

不注意や悪ふざけが深刻な事故につながります。次のことに注意して、子どもを守りましょう。

- ▼子どもだけで、水辺で遊ばせない。
- ▼子どもを自分の視界から離さない。
- ▼通学路や自宅の周辺などの川、用水路の安全を確認する。
- ▼用水路は流れが速い場所があるため、近付かせないようにする。
- ▼危険な場所や遊んでいい子どもを見たときは「危険な理由」を教えて安全な場所で遊ばせる。

[広告] この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

耳鳴り、めまい、聴力低下、腰痛症、不眠症、不妊症、月経痛等 お困りの症状を御相談ください

漢方のあさひ薬局

御相談予約専用 携帯からもご利用できるようになりました!
☎0120-204077



本 店/八幡平市大更25-118-1(国道282号沿い) TEL.0195-75-2227
西根中学校前店/八幡平市大更24-1-118(西根病院そば) TEL.0195-70-2311

<http://www.facebook.com/asahi.kanpou>

<http://www.asahi-kanpou.com/>

